

松ヶ枝

自好協
主学力

瀬戸内町立古仁屋中学校だより



12月19日発行

『目指したい姿の共有』→『人、ものに優しい古中生』…

瀬戸内町立古仁屋中学校 校長 青山 智宏

二学期は、9月の体育大会、10月の文化祭、11月の二学期末テストと様々な行事等が行われました。その中で生徒たちが本来もっている力を大いに發揮し、成長した姿を見る場面が多くあり、古中生がもつ無限の可能性を感じる二学期でした。

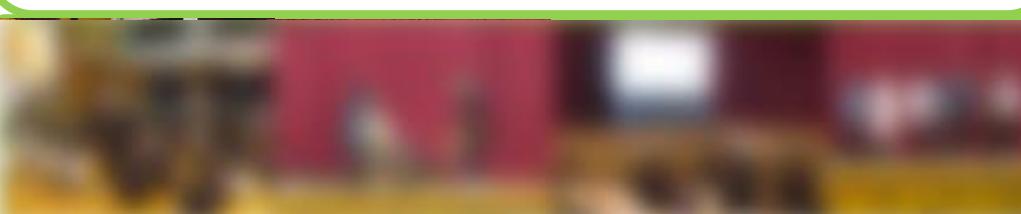
さて、表題の「目指したい姿の共有」。これは、10数年前、私がある学校で学年主任をさせてもらっていた頃の「学年のキーワード」です。学校では様々な学びがありますが、教科の学習、学活、学校行事等、それぞれにねらいがあり、それを達成するために目標を設定します。この目標が、生徒たちが考えるものと教師や保護者が考えるもので違ったとしたら・・・。当然のことながら、指導されたことも十分には伝わらず、効果は出にくくなります。

本校では、言葉として「人、ものに優しい古中生」が定着しつつあります。次のステージとして具体的な姿を各学年で意識し、目標とする姿に近づくことができたかを生徒、教師ともに検証してほしいと願っています。

今年を振り返り、古仁屋中学校では次のステージを目指し、生徒たちの健全育成のために努めて参ります。保護者の皆様、地域の皆様、今年も大変お世話になりました。来る令和8年も引き続き、御意見等をお寄せいただけすると幸いです。

皆さま良い年をお過ごしください。

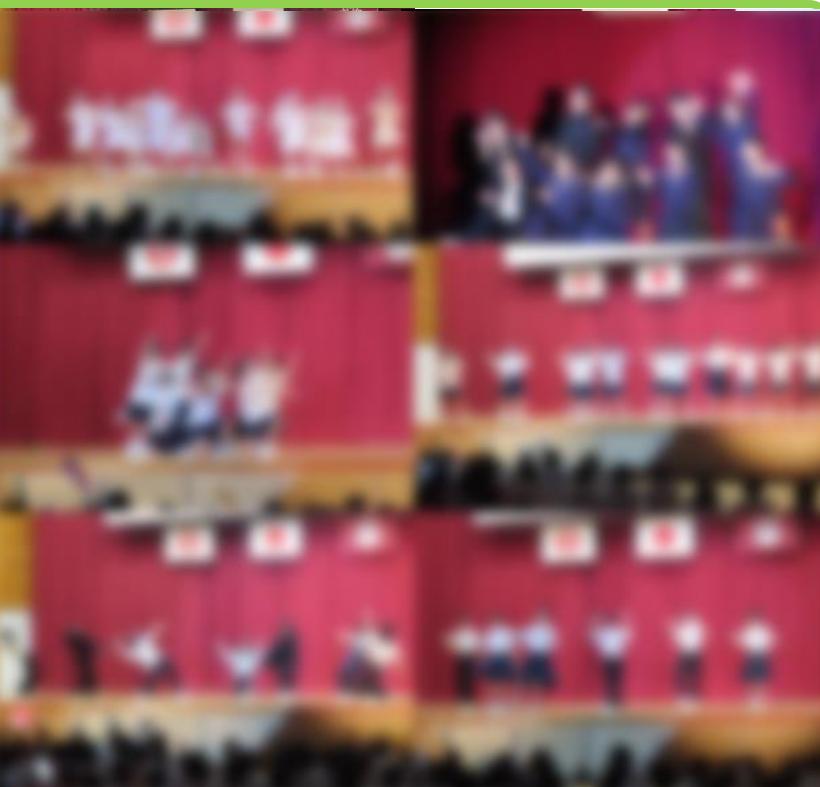
生命・医療従事者講話



12月13日(土)に、德州会病院に従事される方々をお招きして、「生命・医療従事者講話」をしていただきました。同講話は、生命の大切さと将来の夢や職業について考えたり、実際に働いている人から学んだりすることを通して、仕事をするために大切なことを考え、理解することを目的として実施しました。

生徒は、看護師、薬剤師、栄養士、リハビリ・放射線技師、医師の方々の仕事に触れ、チーム医療の大切さ、協働について学んだ様子でした。

☆ ダンス発表会 ☆



12月18日(木)にダンス発表会が行われました。

同発表会は、生徒の自発的、自主的な活動をすすめ、お互いを認め合う態度を育成し、協力して責任を果たす態度や能力の向上を図ることを目的に実施しました。

各学年のカラーが表出した素晴らしいダンスでした。ダンスの内容もたくましいものをはじめ、コミカルなもの、かわいらしいものなど千差万別、それぞれの工夫が感じられ、非常に楽しいものになりました。また、ダンスを踊っている生徒だけでなく、それを熱心に応援する生徒の姿も非常にエネルギーで古仁屋中の絆を感じたところでした。

この絆をもとに、各学年、それぞれの目標へと歩みを進めていって欲しいです。

1月の予定(案)

- 8日(木)始業式
- 9日(金)第4回実力テスト
- 10日(土)書き初め大会
- 20日(火)鹿児島学力・学習状況調査
- 21日(水)鹿児島学力・学習状況調査
- 30日(金)新入生入学説明会

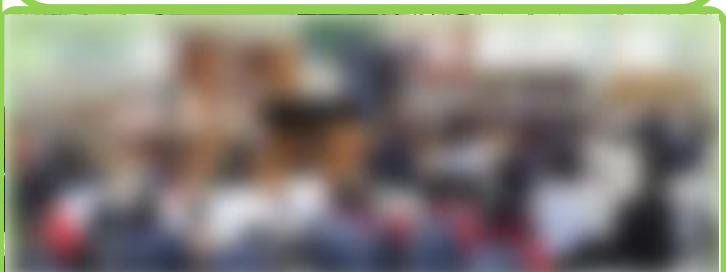
性に関する講話(3年)



12月2日(火) 本校体育館で、「みんなの診療所」医師の小徳 羅漢先生より義務教育修了直前の3年生対象で性に関する講話をしていただきました。同講話は、男女が互いに相手を理解し合い、社会の一員として自立していくための、適切な意思決定に基づく責任ある行動選択ができる能力や態度を育てる機会とすることを目的に実施しました。

生徒は、様々な活動や講話の内容に驚いたりしながらも楽しそうにまた、真剣な表情で講話を聞いていました。

性に関する講話(2年)



12月4日(木)に、ひさの助産院 母乳育児相談室の久野 真澄先生を迎えて、講演が行われました。同講話は、受精から出産までの課程を理解し、生命誕生の神秘性に触れ、生命尊重の精神を養うとともに将来、望ましい生き方ができる能力や態度を養うことを目的に実施しました。

幼児とのふれあい活動や妊婦体験等で生徒は、普段以上の笑顔で子供達と接していました。笑顔あふれるあたたかい素敵な時間となりました。

裏面へ

裏面に1・2学期の生徒と保護者の皆様方の学校評価を載せています。ご覧ください。

